

## 第3回看護管理者応援研修

# 臨床で身体拘束をしないための 看護管理者の役割

身体拘束をしない看護の実現に向けて、自施設・自部署での  
取り組みを考えてみませんか？

看護リーダー経験者の方も歓迎です  
皆様のご参加をお待ちしております！

2019年  
4 / 14 日

10：00～15：30  
(9:30より受付開始)

**会場** 新大阪丸ビル別館 2-3号室  
大阪市東淀川区東中島1-18-22

**対象** 看護管理者・看護リーダー経験者  
(定員100名)

**会費** 学会員：1,000円  
非学会員：2,000円

### 予定プログラム

午前

・講義

- 1)【医療や介護を受ける高齢者の尊厳を守るためのガイドライン】【身体拘束予防ガイドライン】のポイント
  - 2)身体拘束をしないための看護管理者の役割
  - 3)職場の倫理風土を高めるために出来る工夫
- ・グループに分かれて自部署の取り組みや課題の紹介と共有

午後

・グループワークと討議内容の共有

### 研修担当者（五十音順）

北村愛子（大阪府立大学）  
長谷川美栄子（医療法人 東札幌病院）  
浅井さおり（日本医療大学）  
内山孝子（日本赤十字看護大学）  
大串祐美子（医療法人 東札幌病院）  
小野光美（大分大学）  
友竹千恵（目白大学）  
三浦直子（医療法人 溪仁会 札幌西円山病院）

### 申し込み方法

- ・申し込みフォーム（<https://goo.gl/forms/J0tjGnkNlli1oumB2>）に必要事項をご記入いただき、送信してください。折り返し、受付の自動返信がされます。下記QRコードもご利用下さい。

**申込期限：2019年3月25日（月）※定員になり次第締め切ります**

### 参加にあたってのお願い

- ・事前に自部署での取り組みや課題を考えてご参加ください。昼食は各自でご用意ください。
- ・「看護倫理ガイドライン（看護の科学社刊）」をお持ちの方はご持参ください。

### 問合せ先

日本看護倫理学会事務局（担当：臨床倫理ガイドライン検討委員会）E-mail: [jnea-post@bunken.co.jp](mailto:jnea-post@bunken.co.jp)

